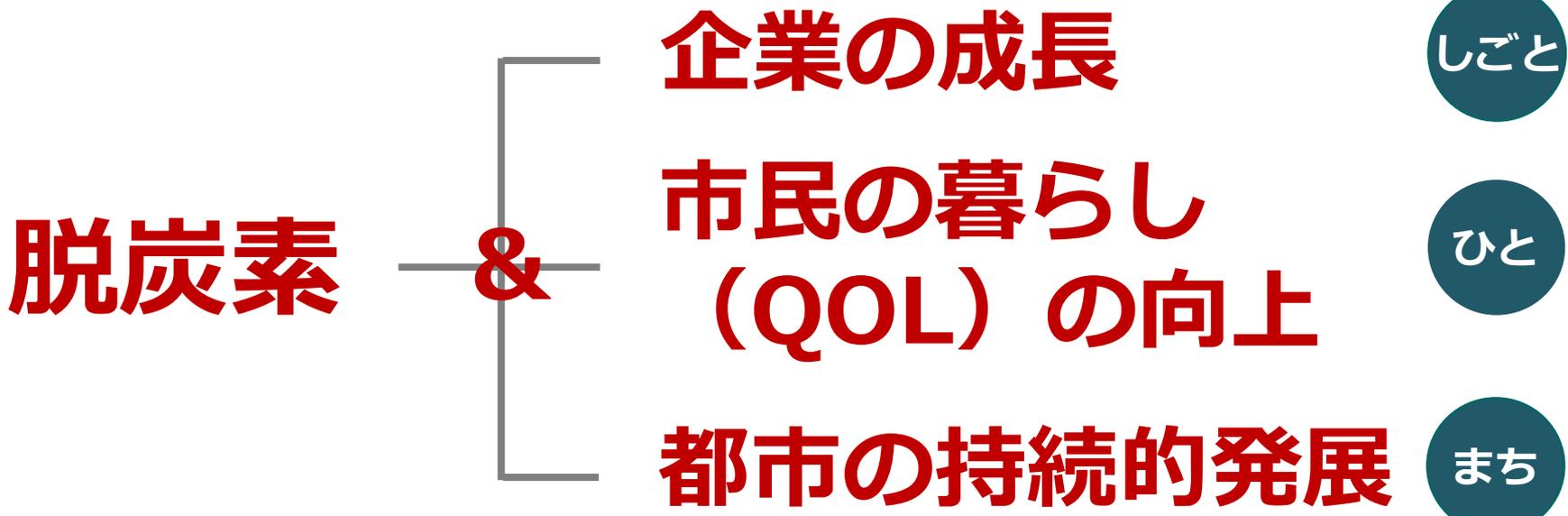


令和6年度カーボンニュートラル 支援施策について

浜松版グリーントランスフォーメーション

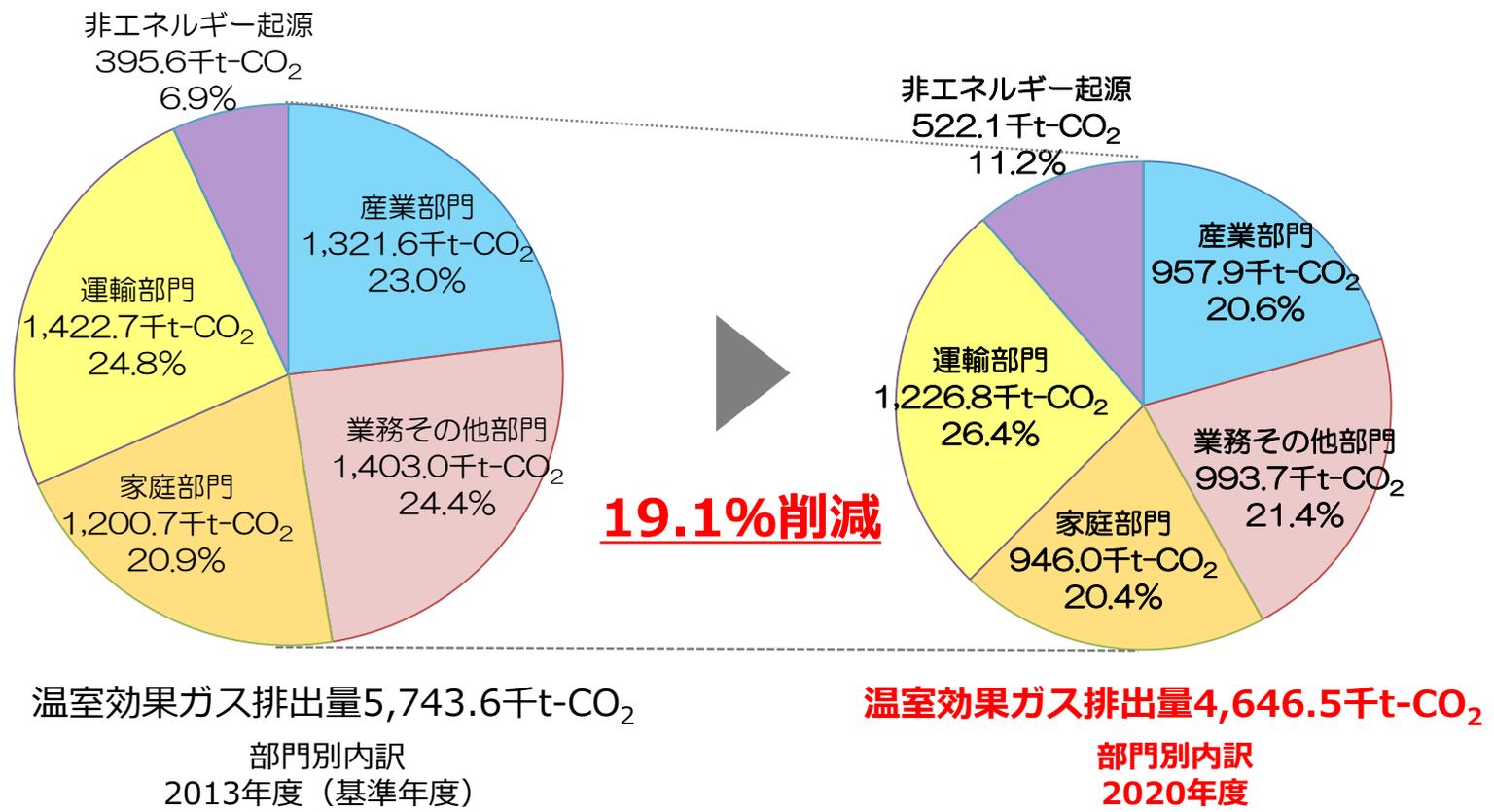


オール浜松（官民連携）で推進

地方創生

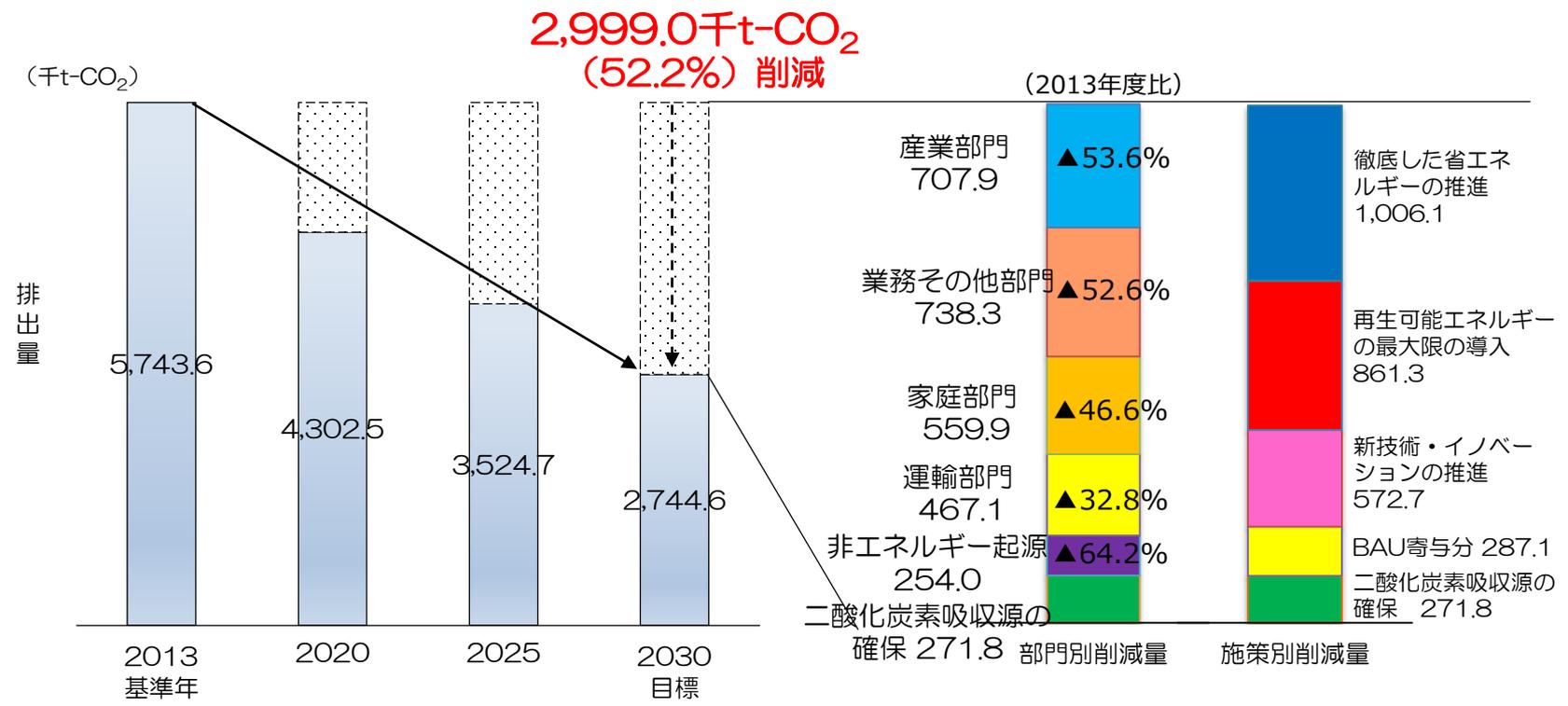
浜松市域の温室効果ガス排出状況

- 浜松市の直近（2020年度）の温室効果ガス排出量は4,646.5千t-CO₂。基準年度（2013年度）比1,097.1千t-CO₂削減。
- 2020年度の温室効果ガス排出量の部門ごとの排出割合は、産業部門が20.6%、業務その他部門が21.4%、家庭部門が20.4%、運輸部門が26.4%。
- 国全体と比較すると、運輸部門の排出量の占める割合が大きく、産業部門の排出量の占める割合が小さい傾向。



浜松市地球温暖化対策実行計画／温室効果ガス排出削減目標

- 改定した「**浜松市地球温暖化対策実行計画**」における**2030年度温室効果ガス排出削減目標は、2013年度比52%削減**。
- 国の計画目標「2013年度比で46%削減し、さらに50%の高みに向けて挑戦する」を上回る意欲的な目標を設定。
- 産業部門は2013年度比▲53.6%、業務その他部門は▲52.6%、家庭部門は▲46.6%、運輸部門は▲32.8%、非エネルギー起源は▲64.2%を目標に設定。



浜松市地球温暖化対策実行計画 / 4つの基本施策

基本施策1

徹底した省エネルギーの推進

削減目標 1,006.1千t-CO₂

エネルギー使用に伴う温室効果ガスの排出削減に向け、市民、事業者、市が一体となって徹底した省エネルギーを推進

基本施策2

再生可能エネルギーの最大限の導入

削減目標 861.3千t-CO₂

太陽光発電をはじめとした再生可能エネルギーの最大限の導入により、エネルギー自給率向上及び再生可能エネルギーの地産地消を推進

基本施策3

新技術・イノベーションの推進

削減目標 572.7千t-CO₂

モビリティの電動化や水素・アンモニア技術などの活用、電化・燃料転換の推進、カーボンクレジットの活用、カーボンニュートラル関連技術の開発など、脱炭素につながる新技術・イノベーションを官民連携で推進

基本施策4

二酸化炭素吸収源の確保

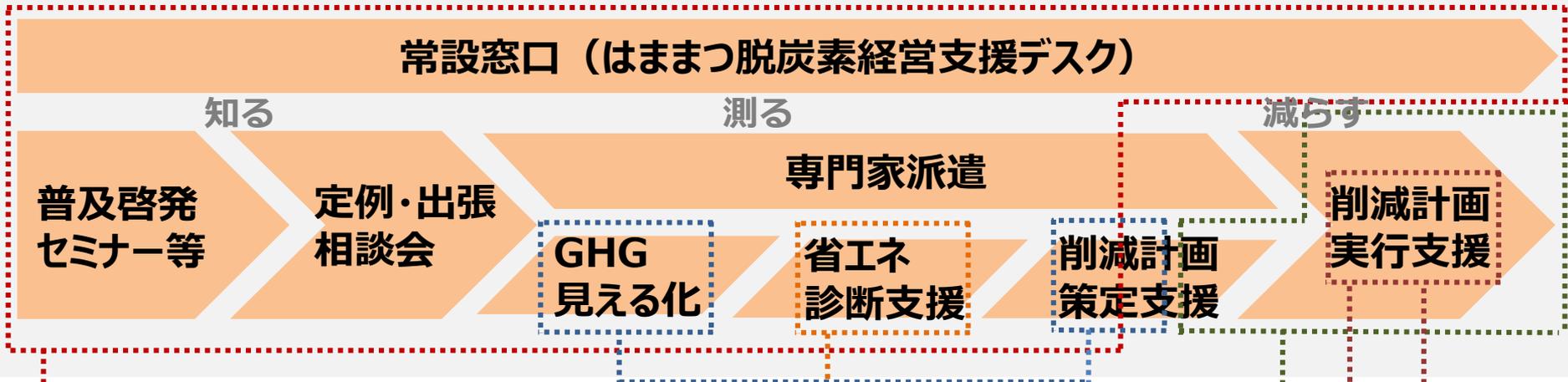
吸収目標 271.8千t-CO₂

FSC森林認証制度に基づく持続可能かつ適切な森林管理と生産した木材の地産地消（地域経済循環）を両輪として、二酸化炭素吸収源を確保

**令和6年度
浜松市カーボンニュートラル支援事業**

中小企業向け脱炭素経営支援施策について

浜松地域脱炭素経営支援コンソーシアム／脱炭素経営支援事業フロー



- **中小企業脱炭素経営支援事業**
 (市→浜松地域イノベーション推進機構委託)
 ・地域企業の脱炭素経営の取り組みを伴走支援

- **省エネ最適化診断等支援**
 (浜松商工会議所等)
 ・省エネルギーセンター等の「省エネ診断」活用サポート

- **温室効果ガス算定ツール「しずおかGXサポート」**
 (市・静岡銀行・浜松いわた信用金庫連携)
 ・地域企業の温室効果ガス排出量を見る化
 ・地域企業の温室効果ガス排出量データの共有
 ・温室効果ガス排出削減計画策定支援

- **脱炭素経営支援融資推進事業**
 (市・地域金融機関連携)
 ・脱炭素経営融資実行手数料の補助
 ・温室効果ガス排出削減計画実行支援

- **事業者向け太陽光発電設備導入推進事業**
／重点対策加速化事業※申請中
 ・太陽光発電設備、蓄電池、高効率空調、高効率照明の導入補助

- **再生可能エネルギー電力供給**
 (市・浜松新電力連携)
 ・実質再生可能エネルギー100%電力供給

※**浜松地域脱炭素経営支援コンソーシアム**
 浜松市、浜松商工会議所、(公財)浜松地域イノベーション推進機構、(株)静岡銀行、浜松いわた信用金庫、遠州信用金庫、(株)浜松新電力により構成する地域企業の脱炭素経営支援組織



令和6年度 脱炭素関連事業（企業向け事業の一部）

○【新規】中小企業脱炭素経営支援事業

実施中

□事業内容

- 地域中小企業の脱炭素経営を支援することを目的とした「浜松地域脱炭素経営支援コンソーシアム」を関係機関(浜松市、浜松商工会議所、浜松地域イノベーション推進機構、静岡銀行、浜松いわた信用金庫、遠州信用金庫、浜松新電力)と令和5年度に設立し、「知る」「測る」「減らす」の一連の段階に応じて伴走支援を行っています。
- 中小企業脱炭素経営支援事業では、以下の支援メニューを浜松市から浜松地域イノベーション推進機構に委託し、地域中小企業を支援します。

■主な支援メニュー

(1) CNお悩み相談

- はままつ脱炭素経営支援デスク：常設窓口を設置し地域企業からの相談対応を行う。
- 脱炭素経営支援員（中小企業診断士やエネルギー管理士などの有資格者）の配置。
- 定例相談会：毎月第3火曜日に定例相談会を実施。

(2) 出前セミナー・ワークショップ、個別相談会

中小企業のグループ（浜松市内の中小企業や個人事業主4者以上で組織するグループ）を対象に出前セミナー・ワークショップ、個別相談会を実施。

(3) 専門家派遣

カーボンニュートラル／脱炭素経営について、省エネ簡易診断、省エネやカーボンニュートラルへの取り組み方法などの具体的な対応策を相談できる専門家を派遣。

(4) 温室効果ガス排出量算定ツール『しずおかGXサポート』の紹介

(5) 省エネルギー診断の紹介

「はままつ脱炭素経営支援デスク」

電話番号 053-489-8111

（受付時間：平日8:45～17:30）



令和6年度 脱炭素関連事業（企業向け事業の一部）

○温室効果ガス算定ツール「しずおかGXサポート」

実施中

□事業内容

- 静岡銀行（令和5年10月～）、浜松いわた信用金庫（令和6年1月～）で無償提供している温室効果ガス排出量算定サービス。
- 利用企業は、自社の拠点ごとに専用のExcelシートへ情報（電気・ガス使用量など）を入力することで、容易に会社全体の温室効果ガス排出量を可視化でき、排出量の推移や削減目標の達成状況の把握、削減計画の管理が可能。
- 両金融機関を通して算定した地域企業の温室効果ガス排出量データは市とデータ連係し、市は地域企業に対する脱炭素支援施策の企画立案、推進に活用。
- 1つ目のIDの利用料は無料。複数IDを利用する場合、2つ目以降は月額2,000円/ID（税別）。



データ連係のイメージ図



しずおかGXサポート
（静岡銀行ホームページ）



しずおかGXサポート
（浜松いわた信用金庫
ホームページ）

令和6年度 脱炭素関連事業（企業向け事業の一部）

○【新規】脱炭素経営支援融資推進事業 25,000千円

実施中

□事業内容

- 市が指定する条件に合致した脱炭素経営支援融資を受けた市内事業者に対し、融資実行に伴い発生する手数料に対して補助金を交付。

■脱炭素経営支援融資推進事業費補助金

- 補助対象者 市が指定する補助対象融資を受けた市内事業者
- 補助対象経費 融資実行時にかかる手数料
- 補助率 1/2（上限額25万円）
- 件数 100件程度



■補助対象となる金融商品

- 融資制度：令和12年までの温室効果ガス排出量削減計画を策定し、削減目標の達成により事業者が金利優遇を受けられる仕組みの融資制度
4月16日現在以下3商品が補助対象として指定
 - ・しずおかGXサポートローン（株静岡銀行）
 - ・サステナブル・リンク・ローン（浜松いわた信用金庫）
 - ・GX支援資金【目標設定型】（浜松いわた信用金庫）
- 脱炭素目標：毎年3%以上の温室効果ガス排出量削減
- 資金用途：運転・設備（設備資金の場合、投資先が市内であること）
- 返済期間：3年以上
- 手数料：融資金額の1%程度
※融資金額、金利、貸付形態、返済方法等については任意

令和6年度 脱炭素関連事業（企業向け事業の一部）

○【拡充】事業者向け太陽光発電設備導入推進事業 30,000千円

7月頃
予定

□事業内容

- 工場や事業所などの屋上や未利用地への自家消費型太陽発電設備の導入に対して、補助金を交付。

■事業者向け太陽光発電設備導入推進事業費補助金 30,000千円

- 補助対象者：10kW以上の自家消費型太陽光発電設備を設置する事業者（PPA事業者含む）
- 補助額：20,000円/kW（上限額100万円）

令和6年度 脱炭素関連事業（企業向け事業の一部）

○【継続】カーボンニュートラル達成事業者認定制度

秋頃予定

□事業内容

- カーボンニュートラルに市内のトップランナーとして取組む事業者を「カーボンニュートラル達成事業者」として認定・顕彰。

■カーボンニュートラル達成事業者認定制度

(1) 対象者：市内に事業所を立地している法人

(2) 認定要件：市内に立地する事業所（複数ある場合は全て）で以下の要件を満たすこと

1つ星：エネルギー起源CO₂（電力のみ）の排出実質ゼロを達成

2つ星：エネルギー起源CO₂（電力及び熱）の排出実質ゼロを達成

- ★第1期認定事業者：〔1つ星〕遠州信用金庫 スズキ(株) (株)ソミックアドバンス
第一工業(株) 高丘電子(株) ローランド ディー. ジー. (株)
〔2つ星〕サーラカーズジャパン(株) (株)静岡銀行 常盤工業(株)
(株)中村組 中村建設(株)

カーボンニュートラル達成事業者認定制度
ホームページ



令和6年度 脱炭素関連事業（企業向け事業の一部）

○(株)浜松新電力による地産地消の実質再エネ100%電力の供給

実施中

□(株)浜松新電力の概要

- 浜松新電力は、政令指定都市初の自治体新電力として、行政と民間事業者等との連携の下、再生可能エネルギーの地産地消推進を目的に2015年に設立。
- 浜松市内の太陽光発電所や清掃工場から電力を調達し、浜松市内の公共施設や民間需要家へ供給。

出資者	持株比率
浜松市	21.99%
NTTアノードエナジー(株)	21.28%
NECキャピタルソリューション(株)	21.28%
遠州鉄道(株)	7.09%
須山建設(株)	7.09%
サーラエナジー(株)	7.09%
中村建設(株)	7.09%
静岡銀行	3.55%
浜松磐田信用金庫	3.55%

■実質再エネ100%メニュー

市内の太陽光発電所（非FIT）とバイオマス発電所（非FIT）を活用しながら、非化石証書の調達等で環境価値を確保し、実質的に再生可能エネルギー100%の電気※をお客様にお届けするプラン。

※ 再生可能エネルギー100%の電気とは、発電時にCO₂を排出しない再生可能エネルギー電源に由来するCO₂フリーな価値付きの電気のこと。



令和6年度 脱炭素関連事業（企業向け事業の一部）

○【新規】カーボンニュートラル技術開発推進事業 3,000千円

5月下旬予定

□事業内容

「浜松市カーボンニュートラル推進協議会」の活動等において発案された脱炭素関連技術やプロジェクトに関するアイデアの実現可能性等を検討する上で必要となる経費の一部を助成。

■カーボンニュートラル技術開発推進事業

1 対象者

市内においてカーボンニュートラル関連技術の開発やプロジェクト創出を目指すため、市内に住所又は事務所を有する事業者を1者以上含む2者以上の者で組織された共同体

2 対象経費

カーボンニュートラル関連技術開発やプロジェクト創出に向けて、エネルギー需要調査・スキーム検討・導入効果算定や、大学・研究機関・専門機関等への試験・調査委託や技術指導を受けるための経費

- (1) 原材料購入費
- (2) 開発設計費（対象経費の総額の2分の1を超えないこと。）
- (3) 外注委託費（試験委託費、調査研究委託費等）
- (4) 技術指導導入費（大学・研究機関・専門機関等からの技術指導を受ける場合の謝金等）
- (5) 交通費（国内の交通費）
- (6) 借損料（機器・設備類のリース料・レンタル料、会議等会場借料）
- (7) 消耗品費（耐用年数1年未満のもの、または1件10万円未満のもので、開発に直接必要なものに限る。）

3 補助額

1件当たり100万円（対象経費の合計の2分の1以内の額）

浜松市カーボンニュートラル推進協議会 活動実績・活動計画

1 浜松市カーボンニュートラル 推進協議会の概要

浜松市カーボンニュートラル推進協議会について

- 2015年に設立した「浜松市スマートシティ推進協議会」から、地域脱炭素や地域企業のGXに向けた取組みを強化するため、令和5年8月に「**浜松市カーボンニュートラル推進協議会**」へ発展的に衣替えを実施。
- 地域内外の企業や団体、行政等が一体となり、脱炭素に関するモデルプロジェクトの創出や会員企業への多面的な支援を実施し、浜松市域の脱炭素化、地域企業のグリーントランスフォーメーションにつなげる。

① 企業間連携の促進

ニーズ・シーズのマッチング
会員同士の交流の場の創出

② ワーキンググループ活動

プロジェクト創出に向けた協議
GXに向けた地域ビジョンの検討等

③ プロジェクトの推進

プロジェクトの実証・実装
プロジェクトの横展開等

④ 情報発信・セミナー

国・有識者等からの情報提供
企業の先進的取組み紹介など

協議会会員団体

○ 地域内外の113団体が参画（令和6年4月15日時点）

1	アークエルテクノロジーズ(株)	37	(株)三社電機製作所	74	新田建築設計室 一級建築士事務所
2	(株)IHI 中部支社浜松オフィス	38	(株)ジェイエスピー	75	日本板硝子ビルディングプロダクツ(株)名古屋支店
3	(株)アイゼン	39	JFEエンジニアリング(株) 静岡支店	76	日本ケイカル(株)
4	(株)アオイ	40	(株)静岡銀行	77	日本形染(株)
5	(株)アスカ	41	静岡県	78	(株)パスコ 静岡支店
6	(株)アツミテック	42	静岡県地球温暖化防止活動推進センター (特定非営利活動法人アースライフネットワーク)	79	(株)パナソニックシステムネットワークス 開発研究所
7	AMITE(株)	43	静岡文化芸術大学	80	(株)浜名ワークス
8	アンヴァール(株)	44	静岡理工科大学	81	浜松いわた信用金庫
9	(株)イクト	45	(株)ジャパンインターナショナル総合研究所	82	浜松ケーブルテレビ(株)
10	池戸電気(株)	46	(一財)しんきん経済研究所	83	(株)浜松新電力
11	(有)石牧建築	47	Simpotech(株)	84	(公財)浜松地域イノベーション推進機構
12	(株)一条工務店 都市開発事業部	48	スズキ(株)	85	浜松熱供給(株)
13	引佐町森林組合	49	(株)鈴木組	86	浜松ホトニクス(株)
14	INFLUX OFFSHORE WIND POWER HD(株)	50	(株)鈴三材木店	87	日立造船(株) 中部支社
15	(株)植松鈴木組	51	鈴与商事(株) 浜松支店	88	不二総合コンサルタント(株)
16	(株)エース技研	52	スプリントコーポレーション	89	(株)フジヤマ
17	(株)エクセル	53	須山建設(株)	90	古野電気(株)
18	SMC(株) 浜松営業所	54	合同会社 ダイセイ	91	(一社)プレス浜松
19	エネジン(株)	55	大同興業(株)	92	ヘルツ電子(株)
20	(株)エフ・シー・シー	56	(株)太洋サービス	93	本田技研工業(株)トランスミッション製造部
21	遠州信用金庫	57	大和リース(株) 民間活力研究所	94	(同)MYラボラトリーズ
22	遠州鉄道(株)	58	中部電力パワーグリッド(株) 浜松支社	95	前田道路(株) 浜松合材工場
23	(株)応用技術研究所	59	TSK(株)	96	(株)丸源竹内組
24	OMソーラー(株)	60	THKリズム(株)	97	(株)丸武部品
25	大塚製薬(株) 名古屋支店 浜松出張所	61	テイポー(株)	98	丸紅(株) 浜松支店
26	(株)角藤 北信越本部	62	電源開発(株) 再生可能エネルギー事業戦略部	99	(株)三菱UFJ銀行
27	(株)河合建築事務所	63	東亜道路工業(株)	100	村松精機(株)
28	特定非営利活動法人 がんばらまいか佐久間	64	東急建設(株)浜松営業所	101	明治電機工業(株) エンジニアリング事業本部
29	(公財)北九州産業学術推進機構	65	東京海上日動火災保険(株)	102	矢崎エナジーシステム(株) 環境システム事業部
30	(株)キャタラー	66	(株)東芝 中部法人営業部	103	山崎マシーナリー(株)
31	共和レザー(株)	67	(株)TOKAI	104	(株)ユニオンパーツ工業
32	(株)GREEN CHARGE	68	常盤工業(株)	105	(株)ユニバンス
33	(株)建設技術研究所	69	(株)豊橋バイオマスソリューションズ	106	(株)リコー 環境・エネルギー事業センター
34	サーラエナジー(株)	70	(株)中村組	107	(株)林工組
35	(株)サーラコーポレーション	71	中村建設(株) 建築本部		他6社
36	(株)三共	72	西松建設(株)		
		73	日管(株)		

2 令和5年度活動状況

キックオフフォーラム

- 「カーボンニュートラル推進協議会」のキックオフとして「キックオフフォーラム」を令和5年9月12日に開催。
- スマートシティ推進協議会から引き続き顧問を務めていただく柏木孝夫教授や、「浜松市脱炭素化地域アドバイザー」に就任した中井徳太郎前環境省事務次官から講演。

内容

①主催者挨拶

浜松市長 中野祐介

②【特別講演】

「水素基本戦略」の改定について

浜松市カーボンニュートラル推進協議会

顧問 柏木孝夫氏（東京工業大学 名誉教授）

③【基調講演】

「地域脱炭素による地方創生」

前環境省事務次官 中井徳太郎氏

④【パネルディスカッション】

「官民連携による浜松地域のGX実現に向けて」

（パネリスト）

柏木孝夫氏

中井徳太郎氏

松本利昭氏（スズキ㈱ 操業管理部長）

中野祐介（浜松市長）

（コーディネーター） 浜松市カーボンニュートラル推進協議会 運営委員長 小田拓也氏
（北九州市立大学 環境技術研究所 教授）

⑤協議会の刷新、今後の運営方針について

協議会事務局（浜松市）

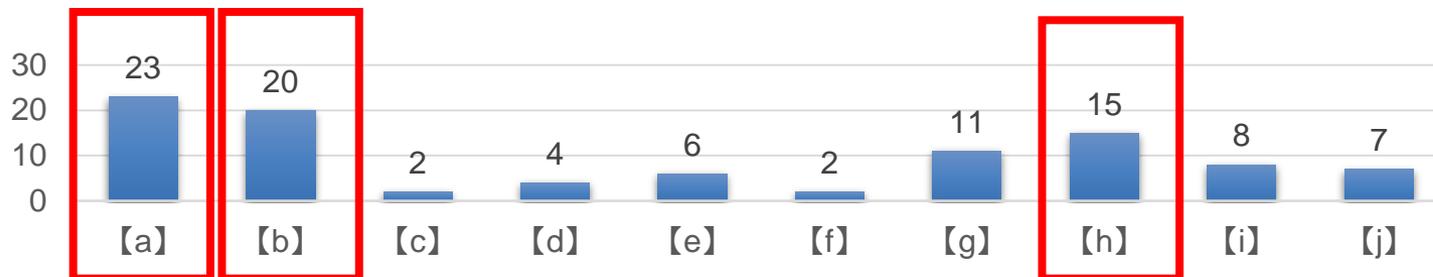


パネルディスカッションの様子
左から小田運営委員長、柏木顧問、
中井前事務次官、松本部長、中野市長

会員企業へのアンケート①

- 協議会の活動内容検討のため、会員企業へのアンケートを実施（令和5年10月）
- アンケート発送先76団体中、33団体（43%）から回答があった。

○ 脱炭素化の取組み状況

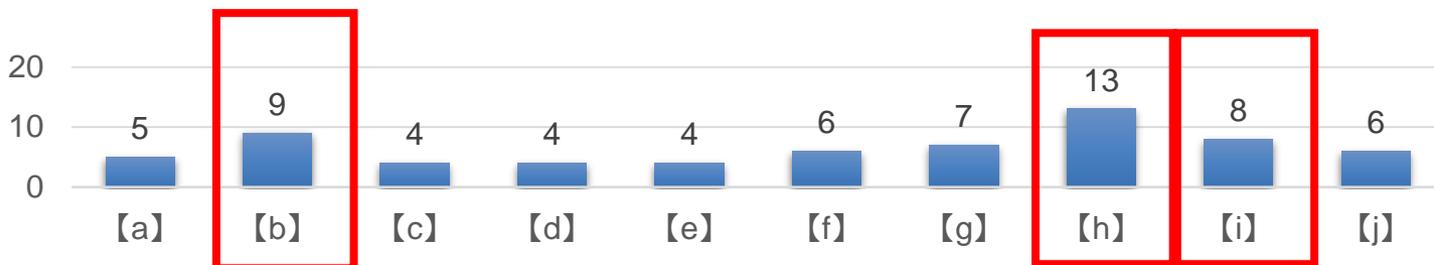


以下の取り組みを行っている団体が多かった。

- 【a】 運用改善、節電・節エネルギー（23団体）
- 【b】 高効率空調やLED照明等、建物付帯設備の省エネ化（20団体）
- 【h】 太陽光発電設備設置等による電力の自家消費化（15団体）

選択肢
【a】 運用改善、節電節エネ
【b】 高効率空調・LED等
【c】 製造現場省エネ
【d】 生産設備省エネ化
【e】 ZEB化
【f】 電化・ガス化
【g】 CO2フリー電気・ガス
【h】 太陽光発電
【i】 社用車電動化
【j】 その他

○ 脱炭素化に向けて必要なサービス・技術、マッチング要望



以下の取組みへのニーズが高かった。

- 【h】 太陽光発電設備設置等による電力の自家消費化（13団体）
- 【b】 高効率空調やLED照明等、建物付帯設備の省エネ化（9団体）
- 【i】 社用車の電動化（EV・PHV・FCV）（8団体）

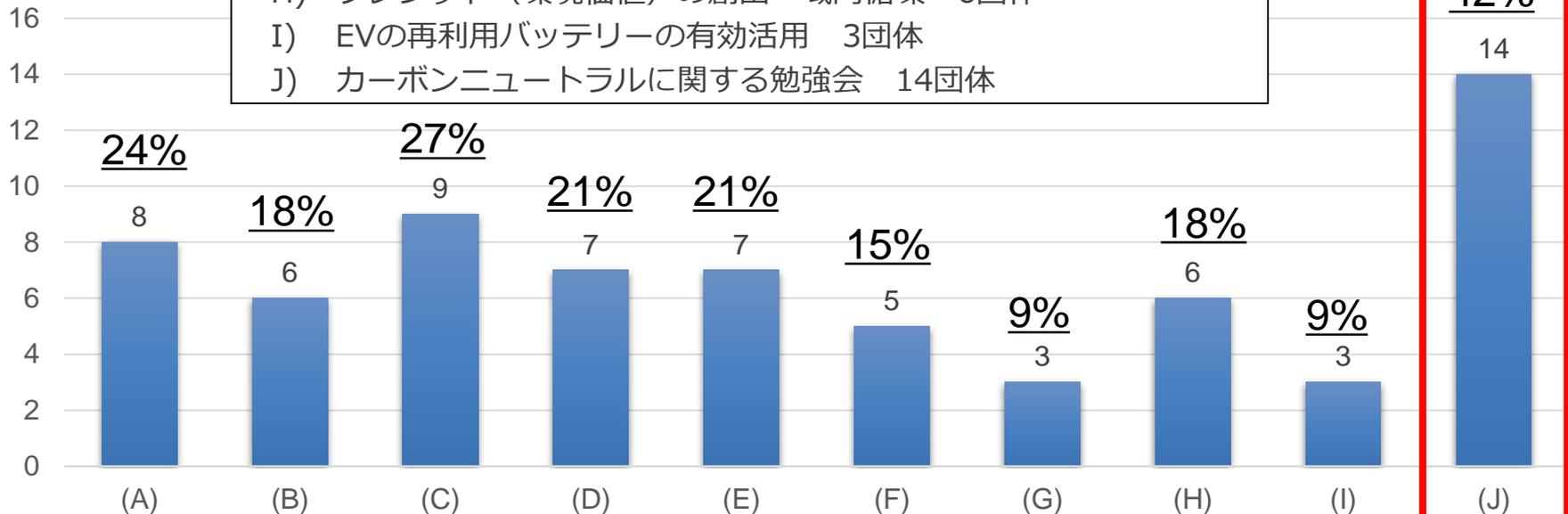
会員企業へのアンケート②

○ 協議会での新規事業としては、**カーボンニュートラルに関する勉強会**の希望が最多。**情報収集や企業間交流**を希望する団体が多かった。

○ 協議会で新規事業（実施したいテーマ）

選択肢（テーマ案）

- A) 地域と共生した太陽光発電の推進及び地域内活用 8団体
- B) 休業日等に余剰する太陽光発電電力の地域内融通 6団体
- C) EVや蓄電池を活用したVPP・エネルギーマネジメント 9団体
- D) 地域マイクログリッド構築（自営線又は既存系統活用） 7団体
- E) 水素・アンモニア利活用の検討 7団体
- F) 未利用バイオマスのエネルギー利用 5団体
- G) 工場等からの排ガスや排熱回収・活用 3団体
- H) クレジット（環境価値）の創出・域内循環 6団体
- I) EVの再利用バッテリーの有効活用 3団体
- J) カーボンニュートラルに関する勉強会 14団体

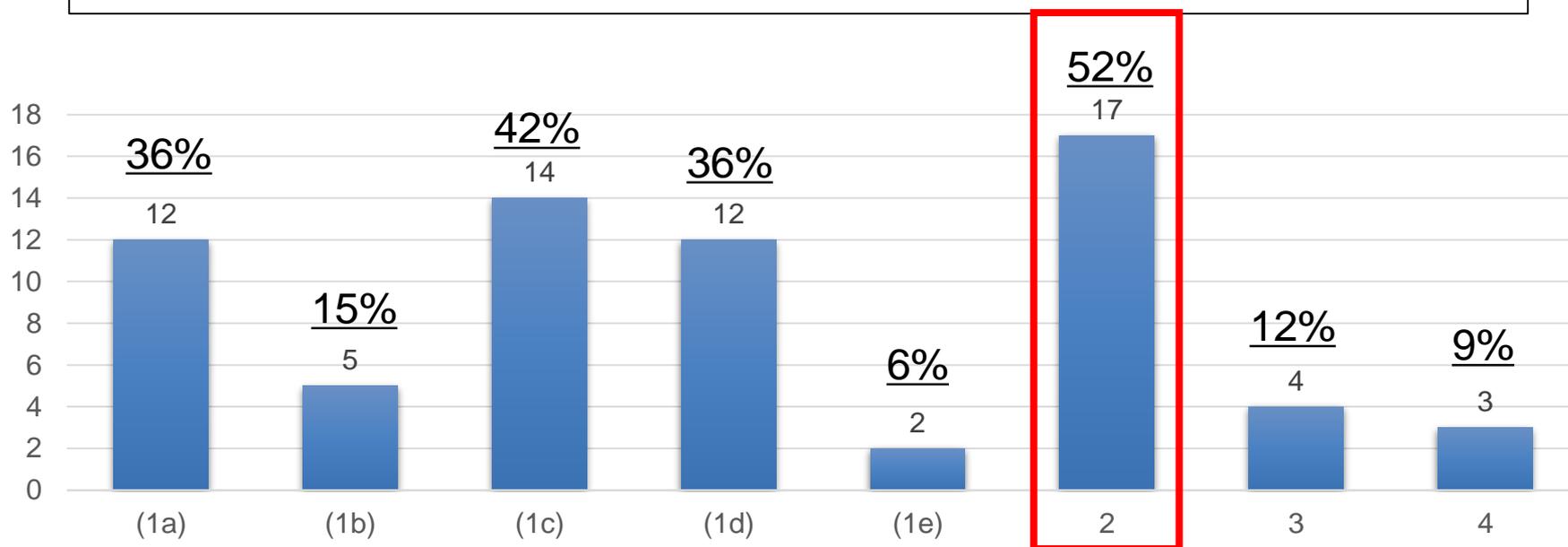


会員企業へのアンケート③

○ イベントの内容については、**先進的取組み企業からの発表及び交流会（ニーズ・シーズのマッチング）の希望が最多。**（17団体）

○ 協議会で希望するイベント内容について

- 【1a】 セミナー（脱炭素に関する国の動向等） 12団体
- 【1b】 セミナー（省エネルギー関係） 5団体
- 【1c】 セミナー（再生可能エネルギー関係） 14件
- 【1d】 セミナー（先進技術（水素・アンモニア、ペロブスカイト太陽電池等）） 12団体
- 【1e】 セミナー（その他） 2団体
- 【2】 先進的取組み企業からの発表及び交流会（ニーズ・シーズのマッチング） 17団体
- 【3】 脱炭素に関する相談事業・専門家派遣 4団体
- 【4】 その他 3団体



ゼロカーボン・ショートピッチ（概要）

- 会員向けアンケートにおいて、企業間交流の場や他社の取組み等を勉強する場の要望が多かったことから、会員企業から会社概要や脱炭素の取組み・課題等について、短時間で発表し交流する機会を設けたもの。
- 会員企業同士を知る機会を設けることで、異なる規模や業種の企業間マッチングを促し、脱炭素関連技術・サービスの創出や会員企業のGX実現を目指す。

1 日程

- ① 2月19日（月） 14:30～16:30 **73名参加**
- ② 3月1日（金） 14:30～16:30 **101名参加**

2 場所

F U S E

（浜松市中区鍛冶町100-1
ザザシティ浜松中央館 地下1階）

3 内容

- ①趣旨説明（事務局）
- ②ショートピッチ
14社／日（各社約5分）
会社概要・脱炭素のニーズ・シーズを発表
（PDF又はパワーポイント2枚程度）
- ③名刺交換・意見交換
会場内に発表企業ごとにブースを設け、
発表企業と参加企業の交流を図る



ゼロカーボン・ショートピッチ（発表企業）

○ 両日とも14社から発表があった。

● 2024年2月19日（月）発表企業

No	企業・団体名（※五十音順）	所在地
1	(株)IHI 中部支社浜松オフィス	浜松市中央区板屋町
2	(株)アイゼン	浜松市中央区高塚町
3	(株)アスカ	浜松市中央区 志都呂二丁目
4	(株)イクト	袋井市山科
5	INFLUX OFFSHORE WIND POWER HD(株)	浜松市中央区砂山町
6	(株)角藤 北信越本部	長野県松本市野 溝木一丁目
7	(株)キャタラー	掛川市千浜
8	サーラエナジー(株) (株)サーラコーポレーション	愛知県豊橋市駅前大通 浜松市中央区砂山町
9	THKリズム(株)	浜松市中央区御給町
10	浜松いわた信用金庫	浜松市中央区元城町
11	(同)MYラボラトリーズ	浜松市中央区呉松町
12	(株)丸源竹内組	浜松市中央区 東伊場二丁目
13	明治電機工業(株) エンジニアリング事業本部	愛知県知立市 山屋敷町板張
14	山崎マシーナリー(株)	磐田市飛平松

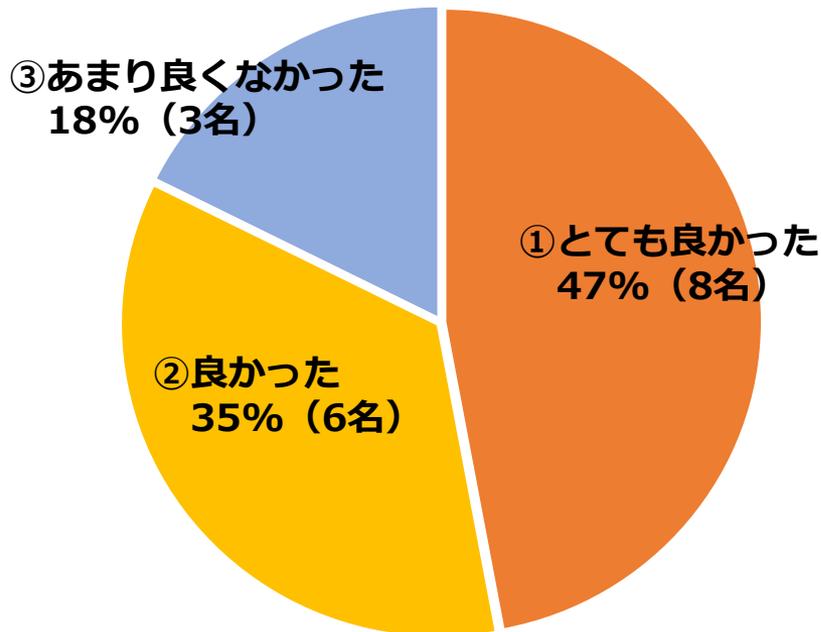
● 2024年3月1日（金）発表企業

No	企業・団体名（※五十音順）	所在地
1	(株)応用技術研究所	湖西市鷺津
2	OMソーラー(株)	浜松市中央区村櫛町
3	(株)建設技術研究所	東京都中央区日本橋 浜町三丁目
4	(株)静岡銀行	浜松市中央区田町
5	スズキ(株)	浜松市中央区高塚町
6	鈴与商事(株) 浜松支店	浜松市中央区龍光町
7	中部電力パワーグリッド(株) 浜松支社	浜松市中央区鴨江町
8	電源開発(株) 再生可能エネルギー事業戦略部	東京都中央区銀座六丁目
9	東亜道路工業(株)	浜松市中央区 高丘西一丁目
10	東急建設(株)浜松営業所	浜松市中央区紺屋町
11	(株)TOKAI	静岡市葵区常磐町二丁目
12	常盤工業(株)	浜松市中央区新津町
13	日立造船(株) 中部支社	愛知県名古屋市中村区 名駅南一丁目
14	丸紅(株) 浜松支店	浜松市中央区砂山町

ゼロカーボン・ショートピッチ（アンケート結果）

- 参加者アンケートにおいて、「とても良かった」、「良かった」と回答頂いた企業が8割以上。
- 本イベントをきっかけとして、秘密保持契約を締結した共同研究開発に繋がるなど、具体的な成果もあることから、令和6年度も引き続き開催する。

参加者アンケート結果



●とても良かった、良かった

- ・ カーボンニュートラルに向けた取り組みへの積極的な姿勢を感じられた。
- ・ バラエティ豊かな発表で勢いを感じられた。
- ・ 異業種交流、新事業の協業等の繋がりが持てる良い機会。
- ・ 自社の取り組みを他業種の企業に知って頂く機会になった。
- ・ 次回は弊社の取り組みを紹介したい。
- ・ 簡潔な説明で飽きることなく聞くことができた。

●あまり良くなかった

- ・ マイクの音量が安定しない
⇒ 次回、会場を変更する。
- ・ 時間が短いのでは？と感じた。資料の統一を図り、運営するなどの工夫の余地があるのでは。
⇒ 資料作成のルールを徹底する

その他

- ・ ショートピッチや懇親会をきっかけに、秘密保持契約を締結し、共同研究開発を模索している企業。直接企業訪問し、連携の可能性を模索しているケース等があり。

「ENEX 2024」への出展

○ 協議会活動や浜松地域のポテンシャルを発信することで協議会への新規加入を促し、全国の関連企業と地域企業等とのマッチング等につなげることを目的として出展。新たに協議会へ3社の加入があった。

1 展示会概要

日程：令和6年1月31日（水）～2月2日（金）

場所：東京ビッグサイト

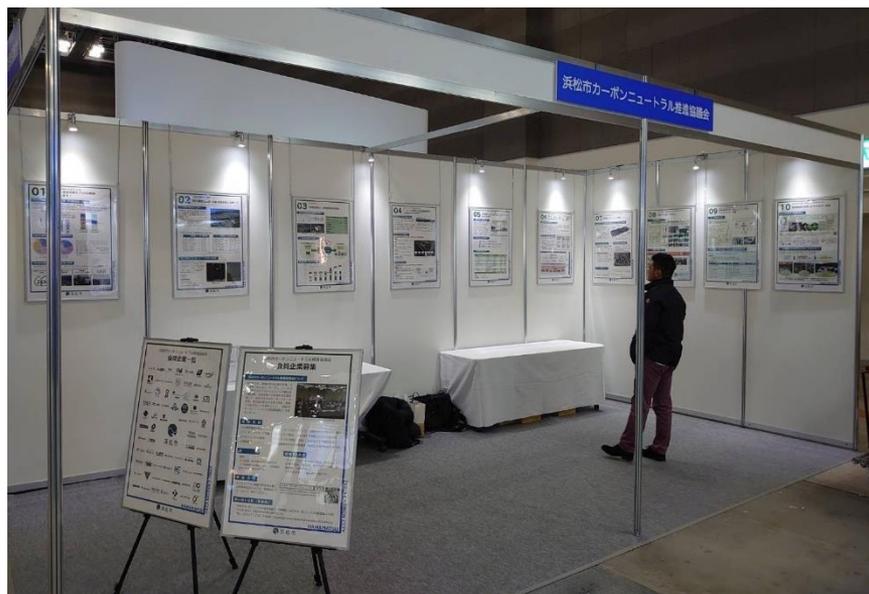
2 実績

(1) 現地訪問：約300人（名刺受取数：133枚）

(2) オンラインダウンロード：47社

(3) 協議会への新規入会：3社

(※このほか展示会をきっかけとした意見交換複数あり)



●展示パネル一覧

No	(上段) タイトル (下段) キャッチコピー
1	浜松市カーボンニュートラル推進協議会 会員企業募集
2	浜松市カーボンニュートラル推進協議会 会員企業一覧
3	01 浜松市地球温暖化対策実行計画 2030年 温室効果ガス52%削減を目指します！
4	02 太陽光発電の導入推進 官民連携による“太陽光発電導入日本一”
5	03 (株)浜松新電力 「浜松産電力」の地産地消の推進
6	04 浜松市バイオマス産業都市構想 バイオマス利用による資源循環創出と産業活性化を目指して
7	05 浜松グリッド8 (エイト) 事業 公共施設におけるエネルギーマネジメントのモデル事業
8	06 環境省「地域ぐるみでの脱炭素経営支援体制構築モデル事業」 「知る」「測る」「減らす」を一気通貫で伴走支援をするコンソーシアムを設立！
9	07 会員企業の先進的取組み① (株)一条工務店 浜松版スマートタウン開発
10	08 会員企業の先進的取組み② 須山建設(株) 常盤工業(株) Z E Bの普及拡大に向けて
11	09 会員企業の先進的取組み③ サーラグループほか 浜松地域のカーボンニュートラルトップランナー企業
12	10 会員企業の先進的取組み④ 電源開発(株)ほか 地域資源を活用したエネルギー事業

3 令和6年度活動計画

令和6年度 協議会活動スケジュール（案）

- 令和6年度については、概ね以下のとおり協議会活動を実施する。
- 会員企業からの意見を基に、随時スケジュールや内容を見直し、効果的な活動を目指す。

月	項目	内容
4月	◆セミナー／4月26日	「令和6年度カーボンニュートラル支援施策紹介セミナー」
5月	◆ピッチイベント(3回目)／5月24日	「ゼロカーボン・ショートピッチ」として、令和5年度に続き、会員企業から会社概要や脱炭素の取組み・課題等について、短時間で発表し交流する機会を設ける。
6月	◆展示会出展（AXIA EXPO 2024）／6月5日～7日 ◆ピッチイベント(4回目)／6月13日	今年度初開催される「AXIA EXPO 2024」に出展。当地域の取組みの発信により、中部圏の企業の新規加入を促し、地域企業等とのマッチングにつなげる。
7月 ～ 12月	◆ワーキング（研究会・勉強会）開催／今後調整 ◆先進地視察／今後調整	テーマ別にワーキングを立ち上げ、プロジェクト創出等に向けた関係企業と協議を行う。 （例：水素・アンモニア・e-fuel等の次世代エネルギーに関する研究会、業界ごとのカーボンニュートラルに向けた研究会）
1月	◆展示会出展（ENEX 2025）／1月29日～31日	全国規模の展示会に出展し、当地域の取組みの発信と全国の関連企業と地域企業等のマッチングにつなげる。
3月	◆フォーラム／今後調整	協議会活動の一年間の総括として開催する。有識者からの講演等を検討する。

AXIA EXPO 2024への出展について

- 今年初開催の愛知県で開催される「AXIA EXPO 2024」（6月5日～7日）へ出展。
- 協議会活動や浜松地域のポテンシャルを発信することで協議会への新規加入を促し、全国の関連企業と地域企業等とのマッチング等につなげる。

AXIA EXPO 2024 出展のご案内 出展者一覧 来場のご案内 講演・セミナー 資料ダウンロード JP | EN [資料請求フォーム](#)

愛知発スマート未来都市の実現へ

中部発、新エネルギーに関する新たな展示会

リアル会期
2024年 **6月5日水** - **7日金** 10:00 - 17:00
Aichi Sky Expo [愛知県国際展示場]

オンライン会期
2024年 **5月29日水** - **6月14日金**

AXIA EXPO構成展

水素・アンモニア 次世代エネルギー展

二酸化炭素を排出しない、究極のエネルギーである「水素・アンモニア」カーボンフリーな社会の実現に向けて、世界中が注目する次世代エネルギーの展示会

次世代通信 Tech

スマートシティ実現に向けて欠かせない、次世代通信による未来の展示会。5G・6Gの実装に向けたインフラ基盤やデータセンター、また5G・6Gで加速する技術やサービス産業を中心とした展示会

GXイノベーション展

2050年のカーボンニュートラル達成に向けて、再生可能エネルギーや脱炭素技術など、GXに関連するソリューションを集めた展示会

浜松市カーボンニュートラル推進協議会出展

ゼロカーボン・ショートピッチ

- 昨年度に引き続き、会員企業から会社概要や脱炭素の取組み・課題等について、短時間で発表し交流する機会を設ける。
- 会員企業同士を知る機会を設けることで、異なる規模や業種の企業間マッチングを促し、脱炭素関連技術・サービスの創出や会員企業のGX実現を目指す。

※現在、発表企業調整中。5月初旬に正式案内予定。

1 日程

- ① 5月24日（金） 14:30～16:30
- ② 6月13日（木） 14:30～16:30

2 場所

アクトシティ浜松 研修交流センター 62研修室
（※現地開催のみ）
（浜松市中央区中央三丁目9-1※JR浜松駅から徒歩10分）

3 内容

- ①趣旨説明（事務局）
- ②ショートピッチ
約10社／日（各社約5分）
会社概要・脱炭素のニーズ・シーズを発表
（PDF又はパワーポイント2枚程度）
- ③名刺交換・意見交換
会場内に発表企業ごとにブースを設け、
発表企業と参加企業の交流を図る



アクトシティ研修交流センター（ホームページより）